知つとく納得

▲現金納付のかたには納付書が届きます

市保険年金医療課 ☎43.8127

営業、農業、 学生など)、 及び、 漁業等を営む 任意加入被

国民年金第1号被保険者(自

国民年金保険料が決まりました

第2回おしゃべりカフェ

話をしました。 ろな趣味を持ち、

2時間という短

互いに楽しく

間でしたが、

再度開催の要望

も出るなど、

たいへん盛り上が

ź し

た。

【真鍋光さん】

ての学習や保全活動を行

保険者の、平成29年度国民年 月から平成30年3月までの金保険料が決まりました。

保険料の納付方法

90円です

か月の定額保険料は1万64

③クレジットカード

付加保険料 国民年金第1 号被保険者、

任意加入被保険者は、定額保

険料に付加保険料を上乗せし

て納めることで、受給する年

金額を増やせます。 付加保険料 (月額) 4 0

円×付加保険料納付月数 付加年金額 (年額) 20

広報ボランティアの

カメラリポート

3月3日の雛流し神事

福 間海岸通りに

れどできたときはうれしかっで参加した人は「暑かったけめました。当時小学校6年生 「堤防をきれいに」と考えて始宗像青年会議所が約20年前に 風化のため、 学生と少年会議所が再度描 ら語ってくれました。 ばった思い出を振り返りなが た」と、朝から夕方までがん にわ 一がありたる力 ます。 ラフル これ な 堤

福間海岸通りの堤防アート

【櫻井紀子さん】



は

、福岡教育大学のれました。現在は

2隻の流し 流れてい たくさん

「山本武利さん】

は、宮司の参拝に合わせて丁加した約30人の幼稚園児たち無病息災を祈願しました。参 の参拝者がおはらいを受け、雛が祭られました。たくさん神殿が建てられ、2隻の流し 寧に 菖蒲園の傍らにある広場には せて40年前に始まりました。月3日のひな祭りの日に合わ くおひなさまを見送っていま ありました。この神事は、 宮地嶽神社で雛流し神事が お参りをして、

AX43・9005 E-mail umigame@city.fukutsu.lg.jpうみがめ謀 ね62・5019

家庭用廃食用油 回収する油は、 家庭から

月15日から市役所本館1階

に変わりました。

の廃油等の回収場所が3

さい 賞味期限切れの油は未開封 のままの状態で出してくだ に入れて出してください 冷ましてからペットボトル 使用済みの油は軽くこして 期限が切れた食用油です。 る使用済み食用油や賞味

本HPのメーカーの純正品

リッジは、ブラザ 回収するインクカ

インクカートリッジ

収を行っていますが、市役行政センターで廃油等の回 市役所の廃油等の回収場所が変わりまし 市役所別館1階と津屋崎 小型家電

③ポー 携帯用テレビ⑦小型ゲ ブ)⑪リモコン⑫携帯電話 機⑧電子辞書⑨電卓⑩H タルカメラ②ビデオカメラ は次の13品目です。①デジ 回収する使用済小型家電 ④ポータブルDVDプ ードディスクド タブル音楽プ ドディスクドライナ辞書⑨電卓⑩HDテレビ⑦小型ゲーム レ

⑬電子機器付属品(ACア 報は消去し、電池は必ず抜 DD、携帯電話等の個人情 ス25㎝×10㎝の口に入るもし条件があり、回収ボック ダプター、充電器、 のに限ります。 ケーブル類等)です。 くように注意してくださ カメラやH コー ただ

境保全活動をそれぞれ月に り隊の隊員を募集します。 山みまもり隊と干潟みまも 市民のかたといっしょに環 や干潟みまもり隊を結成し 業として、 里山みまもり隊 市では、 回行っています。 自然環境保全事 里山みまもり隊 その里

話していました。約30人が参加 市に住んでよかったことなどを

しましたが、それぞれが

いろい

ながら、

自己紹介や趣味や福津

を飲んだりお菓子を食べたりし 月11日に開催されました。お茶 宮司コミュニティセンターで3 戸端会議「おしゃべりカフェ」が

して、里山の重要性につ 竹尾緑地の一部をモデル ル福津付近 \mathcal{O}

なってい 類などの重要な生息場所に ショウウオやその他の両生 竹尾緑地は、 います。 ます。 里山みま カスミサン ŧ

ています。

をテーマに観察会も開催

▲干潟みまもり隊活動の様子

ていて、 少しているアマモも自生し 市うみがめ課環境づくり係 をしています 干潟を守るために、 とって極めて重要な場所と ちができる範囲で保全活動 なっています。この豊かな 申し込みや問い合わせ

までお願 は

里山みまもり隊、干潟みまもり隊を募集します

市民なら誰でも参加できる井

みやす 要性を知ってもらえるよう、 より多くの人々に里山の重 り隊では生きものたちのす いような環境を作り、

自然環境や生き物を守る 屋崎干潟で活動し、 日々活動しています。 干潟みまもり隊 恋の浦ガー デン付近の 干潟の た 津

年に数回、干潟の生きも 魅力を知ってもらうために、 めに学習や保全活動を行 います。 多くの人に津屋崎干 -潟 の しの

魚の生息する場所になりま とも呼ばれ、 干潟は「海の さらに現在全国的に減 多くの生きものに 小さな魚や稚 ゆりかご」